

非可食バイオマス由来樹脂の工業生産技術の実証事業（株式会社グリーンケミカル）



所在地	創設年	創設者名
神奈川県藤沢市	2018年	張 錦良

パートナーVC	直近の資金調達ラウンド	企業価値
株式会社みらい創造機構	プレシリーズA	非公開

会社連絡先：
tel: 0466-96-0452

ホームページリンク
<https://green-chem.jp/>

- 事業概要
- バイオプラスチック製造で持続的な社会を目指し、豊富に存在するが未利用のパルプやもみ殻等の非可食バイオマス資源から作られる糖を原料として、バイオマスプラスチック原料の工業的生産技術を開発する。次の3つの化学資源「ヒドロキシメチルフurfural(HMF)」、「2,5-フランジカルボン酸(FDCA)」、「2,5-ビスアミノメチルフラン(BAF)」の効率的かつ高純度な製造を目指す。
- 事業内容
- 本研究開発では、非可食バイオマス由来の糖原料からHMF ～FDCAへの一貫生産プロセスの量産課題を解決を目指す。

- (1)改良プロセスによるFDCAの製造のスケールアップ実証を行う。
- (2)外部によるPEF樹脂の重合試験と機能性評価から、FDCAの仕様の確認と従来のPET樹脂の代替可能性確認を行う。
- (3)改良されたプロセスによるFDCA生産のCO2排出量の算出を行う。
- (4)展示会等にて、作成したPEF容器サンプルを発表し、事業化に向けてスケールアップ実証パートナー企業の獲得を目指す。
- (5)量産可能で効率的なBAFの合成手法を確立する。

事業領域・分野	助成事業年度	交付決定額	海外技術実証
素材・材料	STS 2024～2025年度	280百万円	—

- 海外技術実証
- 予定なし

革新的炭素材料GMSを用いた機能性導電助剤の開発（株式会社3DC）



所在地	創設年	創設者名
宮城県仙台市	2022年	黒田 拓馬 西原 洋知

パートナーVC	直近の資金調達ラウンド	企業価値
ANRI株式会社	プレシリーズA	非公開

会社連絡先：
tel: 022-797-8073
e-mail: info@3dc.co.jp

ホームページリンク
<https://www.3dc.co.jp/>

○事業概要
東北大学で発明された革新的炭素材料GMS（グラフェンメソスポンジ）をリチウムイオン電池の導電助剤向けに応用する研究開発を行う。構造制御性を欠く従来の炭素材料では解決困難なりチウムイオン電池設計上の重要課題を、緻密な構造制御が可能なGMSにより解決し、機能性導電助剤として製品化する。

○事業内容
本事業で開発する機能性導電助剤GMSは、従来のCBやCNTでは困難であった高電圧耐性、電解液輸送性、圧縮に対する柔軟性を併せ持つ材料である。本事業期間においては下記項目を研究開発項目とする。

- ①よりコスト競争力・性能を高めた製品の開発
- ②分散体の開発
- ③量産設計

事業領域・分野	助成事業年度	交付決定額	海外技術実証
素材・材料	STS 2024～2026年度	499百万円	—

○海外技術実証
予定なし